

## フレントリ館長便り (2007年9月)

写真はオシドリ。先月からフレントリ館の近くにやって来るようになりました。どちらも雌のように見えますが、先行している方は雄です。嘴が赤いことで、かろうじて識別できます。



カモ類の雄は鮮やかな羽色が特徴的ですが、あれは冬の姿。夏は雌と同じような地味な姿になります。日本ではカモ類のほとんどが冬鳥なので、雄の夏姿を見る機会はなかなかありません。

オシドリも冬に数十羽の群れが目につくので冬鳥と思われがちですが、移動距離は数キロから千キロ超とまちまちで、西日本では写真のような定住ペアも珍しくないようです。好物はドングリですが、やはり季節限定メニューでしょう。写真のペアはウキクサなどを食べていました。